

テーマ 地域資源の活用

山武の夢を未来へ向けて！情熱を発信する山夢来本舗！

山夢来本舗企業組合

山武市の地域資源である母を
活用した特産品の製造・販売。
地域への想いを具現化し、活性
化の起爆剤として事業展開中。

背景と目的

山武市は東京からの通勤圏である
とともに、海あり、山ありと豊かな自
然に恵まれ、多くの農産物の産地で
もある。しかし、近年は人口の減少に
ともない地域経済は停滞していた。

そのような環境のもと、山武市商
工会は現状打開のため中小企業庁の
「平成21年度小規模事業者新事業全
国展開支援事業」に応募したところ、
受託に成功、主にマーケティング活
動を通じて地域活性化の種を模索し
始めた。その後、山武市の母を加工し
た特産品作りにも乗り出し、一定の評
価を得ることができたため、事業活
動を安定的に継続すべく、千葉県中
央会の設立相談室のアドバイスを受
けて、山武市商工会の有志により山
武市の地域活性化を目的とした「山

夢来本舗企業組合」が平成22年7月
に設立された。

事業・活動の内容

当組合設立後は、まず苺農家と連
携して、さんむ苺100%の「さわやか
いちご酢」の製造・販売を3,500本開
始したところ、1カ月で完売し、大き
な可能性を感じた。しかしながら、当
時の苺の仕入れ量が十分ではなく、年
間販売計画もままならぬ状況であつ
た。そのため、苺農家との協議を続
け、平成23年の冬に17軒の苺農家が
製造・販売を行うまでに拡大したが、
その年3月11日の東日本大震災によ
り、地域経済・観光は甚大なダメー
ジを受けた。そこで、当組合では、観
光客が激減した苺農家の母を買い取
り、これまで以上に苺農家との親密
な信頼関係を構築し、安定的に母の
原材料確保ができるようになった。

当組合は、事業活動テーマの一つに
「地域の雇用と税の創出」を掲げてい
る。閉塞感ある現状を打破するには、

時代を捉えるマーケティング作業と
企画を具現化する実行力、そして何
より「人のつながり」が必要不可欠
である。苺農家がそれまで破棄して
いた摘果母を原料として仕入れるこ
とで、農家の経営の安定化に貢献し、

「さわやかいちご酢」の製造・販売を
本格化することで地域に雇用を生み
出していくこととしている。

また、新たな取組みとして平成24
年8月から新商品「山武いちごプリ
ン」を開発・販売し、大好評を博して
いる。今後も、母を活用した特産品の
開発に力を入れ、山武の夢と未来を
作り出していきたいと考えている。

活動の成果

破棄されていた摘果した2〜3ト
ンの母を安定的に仕入れることで、
農家の経営安定化に寄与している。
また、「さわやかいちご酢」や「山武い
ちごプリン」の話題性、知名度向上に
伴い、「S1グランプリ」をはじめとす
る地域イベントも活発に行われるよ

うになり、地域活性化にも大きく貢
献している。

当組合の事業収益は、震災の影響
を受けたものの着実に伸びていると
ともに、事業活動に対する地域の関
心も集まっている。今後は営業体制
の強化、専従体制による事業基盤の
構築によるさらなる事業収益の向上
が見込まれ、地域における当組合の
活躍の場が広がるものと思われる。



▲イベント会場における山武苺プリンの販売風景



▲山夢来本舗の主力商品である「さわやかいちご酢」と「山武いちごプリン」

山夢来本舗企業組合

住 所：〒289-1321
山武市富田540
(大高醤油(株)内)
設 立：平成22年7月
出資金：1,010千円
電 話：0475-82-5581
URL：—
業 種：特産品の製造・販売
会 員：10人
組合専従者：—